

# 本を選ぶ

NO.447 2022年(令和4年)8月20日

●発行／ライブラリー・アド・サービス

<http://www.las2005.com>

本社 〒114-0002 東京都北区王子 4-23-4 TEL=03-6908-4643

●<ろん・ぼわん>植物たちのおしゃべり

●司書の眼 第49回

●●●●●ろん・ぼわん●●●●●

## 植物たちのおしゃべり

5年ほど前になるだろうか、しゃべる家電というのが話題になった。しゃべるとは言うものの、単に決められた案内を場面に応じて再生するだけなので、使う側の人間と家電との間で会話が成り立つわけではない。音声案内家電という程度のものだったと言える。同じ頃に登場したAIロボットとなると自立して動き回るし、さらに双方向の会話ができればいい。単身の老人にはペットのように歓迎された向きはあったようだが、その後どうなっているのか。

多和田葉子の新聞連載小説「<sup>はっかくりょうし</sup>白鶴亮翅」に時折登場するおしゃべり家電たちが面白い、しかも関西弁やで。一人暮らしの主人公の美砂はCDプレーヤーや炊飯器そして洗濯機とのやりとりを単に楽しんでいるのか、案外真剣に同居人(!?)として遇しているのか。肩の力が抜けてふふっと笑える場面を作家自身が楽しんでいるかのようだ。

洗濯機に洗濯物を入れたまま外出した美砂があわてて洗濯機を開けると、「洗い終わったらすぐ出して干さんと、洗濯物くさるで」と洗濯機がしゃべったので、あれっと思った。CDプレーヤーと炊飯器は大阪の人にもらったので関西弁のようなものを話すが、洗濯機はベルリンで買ったものだった。

「あなた、ベルリン生まれでしょう?」「ちゃうわ、わたの造られた工場はポーランドにあるんや」「ポーランドにも関西があるの?」「この言葉か? これは炊飯器に教えてもらたんや。カンサイって何のことや」。美砂は自分が留守をしている間に電化製品たちがお互いに言語を教え合っているとは思ってもみなかった、もしそうなら家電は人間よりずっと優秀である、云々。笑える。そして、ならば洗濯機は関西弁のCDプレーヤーと炊飯器にドイツ語かポーランド語を教えたりするのか、読者として聞いてみたい。

この話から『樹木たちの知られざる生活ー森林管理官が聴いた森の声』(ペーター・ヴォールレーベン著/長谷川圭訳/早川書房/2018年)を思い出した。だがこの本は小説ではない。森林の専門家の著作で、本国ドイツでベストセラーになった本だ。樹木たちが何を感じ、どうやって会話しているかを教えてくれる本とされているようだ。森でブナやナラたちが地中の根のネットワークを通じてコミュニケーションしている、というエピソードを科学的事実として受け取っていいのか、悩ましいところではある。

ついでにもう1冊。『植物は〈知性〉をもっている』(ステファノ・マンクーゾ、アレッサンドラ・ヴィオラ著/久保耕司訳/NHK出版/2015年)も植物が互いに会話していると主張する。植物の知られざる驚異の活動を紹介しながら、植物には「知性」があると断言し、旧来よりみられる植物を見下すような偏見を払拭したいらしいのだが……。 (埜村 太郎)

# 司書の眼 第49回

— Twitter, ¡Hasta la vista!, sayonara —

鷹野 祐子

2022年7月7日イギリスのボリス・ジョンソン首相が与党保守党の党首辞任を表明した。イギリスの政治は日本と似ていて、国会で議席数の多い与党の党首が首相に任命されることが多い。2016年に行われたEUからの離脱（ブレグジット）を決めた国民投票の際、ジョンソン首相は当時外相で、離脱キャンペーンの中心人物であった。そして2019年メイ首相の退任後、EU離脱を実現するために党首選挙に出馬し首相の座についた。

ジョンソン首相はアメリカ・ニューヨーク生まれである。父スタンレー・ジョンソンは作家で欧州議会委員であり、彼がコロンビア大学の学生の時に出会った画家シャーロット・フォーセットと1963年に結婚した。ジョンソン首相は二人の4人の子どものうち長男である。父方はイギリス王ジョージ2世の血筋があり、母方の曾祖母はロシア帝国出身のリトアニア系ユダヤ人なので、「one-man melting pot ひとり人種つぼ」と本人が称する多国籍な血筋を持っている。ジョンソン首相の幼少期は、母がイギリスのオックスフォード大学に通うため家族でオックスフォードに移り住み、妹が生まれるときにロンドンに引越し、また父が世界銀行に勤務するためアメリカへ、など転々としていた。その後ロンドンの山の手と言ってもいい丘の上の高級住宅地プリムローズ・ヒルに住み、地元の小学校を卒業後、歴代首相を20人輩出している英国の男子全寮制のパブリックスクールである Eaton 校を卒業した。家柄も育ちも超がつくほど良いのに、ジョンソン首相はそのぼさぼさの髪型といかげんなところで庶民に「ボリス」と呼ばれるほど親しまれている。気取らないジョークとともに、ブレグジットを主導しパンデミックを乗り越え、そしてスキャンダルも多かった。

辞任が決定し、彼の首相最後の「首相への質問（PMC）」で、自分の後継者のためにいくつかの助言をした言葉が話題になった。

“Number one, stay close to the Americans. Stick

up for the Ukrainians. Stick up for freedom and democracy everywhere.

アメリカと仲良くし、ウクライナを支援し、自由と民主主義を支援すること。

Cut taxes and deregulate wherever you can to make this the greatest place to live and invest, which it is.

減税と規制緩和で、英国をさらに最高居住地、そして投資先にすること。

Focus on the road ahead. But always remember to check the rearview mirror.

前方の道に集中して、でもバックミラーを見るのを忘れないこと。

And remember, remember. Above all, it's not Twitter that counts. It's the people that sent us here.

そして忘れてはいけないのは、何よりも大切なのは Twitter ではなく、私たちをここに送り出してくれた有権者です。”

前進しつつも、バックミラーで後ろを確認しろ、というのもいいが、大切なのは Twitter じゃない、と言い切るところもウィットに富んでいる。

最近では政治家の情報発信ツールとして選挙戦でも Twitter がよく使われている。トランプ元大統領の Twitter は有名で、彼が Twitter でつぶやくと、投資 AI が過剰反応して株価が乱高下するほどであった。しかし、トランプ支持者と思われる集団による議事堂占拠事件が発生し、Twitter 社はトランプ元大統領のアカウントを凍結した。先日起こった安倍晋三元首相銃撃事件においても、どのニュースよりも Twitter が早く、各国のリーダーたちはすぐさま Twitter でお悔やみをツイートした。

## SNSの分化

Twitter は 140 文字で誰でも投稿することがで

き、誰でも見ることができる。特定の人にしか見せないということもでき、基本的に匿名であるが、Twitterに認定されれば公式アカウントにもなれ、各国の大使館でもイベントや大使館の活動、自国民へのアナウンスや、自国の自慢と観光案内なども積極的につぶやいている。そして非常時になれば、緊急情報も発信されている。企業の利用も多く、日本の企業でも小売り各社はフォロワー数が400万から600万、更新する広報の担当者は「中の人」と呼ばれ、一般の人のつぶやきをリツイート（ツイートを再びツイートすること）したり、商品のクーポンやキャンペーンに乗じてフォロワー数を稼いでいる。一時期有名になったSHARP シャープ株式会社の公式Twitter (@SHARP\_JP)の中の人、シャープさん（フォロワー数82.4万）などが登場し、企業Twitterブームが到来した。「じゃあ、うちでもやらせるか」的に広報担当がTwitterを開設したものの、慣れないので更新が続かない。フォロワー数も増えないので、人気公式Twitterの担当者の指南本がいくつも登場した。現在はかなり落ち着き、Twitterよりビジュアル系に向けたInstagram（インスタグラム）、手軽に動画が投稿できることに特化したTikTok（ティックトック）などにユーザーが分化している印象を持つ。

以上、SNSアカウントを持っていないひとには、「なんのこっちゃ」という内容であるが、私を含め、多くのTwitter民は、呼吸をするより自然に「ツイート」して「いいね」して「リツイート」する毎日を過ごしているのだ。中にはROM専用アカウントで自分は投稿せずに、誰かのつぶやきを閲覧している人もいるだろうが、それでも興味のある人や団体のアカウントをフォローして、自分なりの情報を収集している。

### Facebookに疲れた人たちが

私が初めてTwitterのアカウントを作ったのは、2009年5月だった。Twitterは2006年に「twtr」として運用開始し2008年から日本語版、新し目の好きの芸能人がこぞってアカウントをつくっ

た。その頃のインターネット上の交流はyahoo！が運営していたジオシティーズが一時代を終え、個人ホームページ・個人ブログへの移行期で、はてなブログ・Amebaブログをはじめとする無料レンタルブログサービスの全盛期であった。現在のMetaによるFacebookは、ハーバード大学の学生であったマーク・ザッカーバーグとその友達が2004年に創業した。ハーバード大学のドメインのメールアドレスを持つ学生から始まり、現在では13歳以上であればだれでも会員になれる。Facebookは基本的に実名登録制であり、利用者は全世界で17億人と世界最大規模のSNSサイトとなった。

しかし、長文のブログやホームページを頻繁に更新しなければならないプレッシャーや、実名登録制と実社会でのつながりがそのままネット上のつながりになってしまうFacebookに疲れた人たちは、Twitterを多いに歓迎した。匿名で、気軽に短い言葉で簡単に日常をつぶやく（ツイート）ができるというニーズに合致して、Twitterはあっという間に広まった。2019年の全世界の月間利用ユーザー数は3億3000万人、特に日本はアメリカに次ぐ第2位の大きなマーケットになっている。気持ちや出来事を短文に省略し、かつ行間を読むという習慣がある日本人によく合っているのかもしれない。ユーザーは20代が多く、ゲームやアイドル、テレビ、イベントとの連動が特徴的で、トレンドという今現在Twitterでよくツイートされているトピックスのランキングもある。最近では「スペース」という音声対話機能でリアルタイムの交流もできるようになり、クリエイターに投げ銭できる「Tips」機能もできた。さらに米テスラのCEOで、大富豪としても知られるイーロン・マスク氏によるTwitter社買収計画などでも話題になっている。

### 2011年の東日本大震災のときは

Twitterが日本で最も注目されたのは、2011年の東日本大震災のときだ。アメリカ・サンフランシスコのTwitter本社では、その時日本からのア

アクセスが異様に増えていることに気がついた。日本で大きな災害が起こっていることを知ったエンジニアたちは、Twitter サーバーがアクセス集中でダウンしないように増強した。そのため、携帯電話がつながらなくなった中でも、Twitter は使え、災害の被害状況や、安否確認、避難所情報、救助要請などを発受信することができたのだ。ツイートの機能も「拡散」という役割を持ち、必要な人に必要な情報を届けるのに役立った。

### タイムラインの活用

そんな非常時に登録したアカウントを持っている人たちも、いまは COVID-19 や社会情報を得るのに活用していると思われる。SNS の良いところは、興味があるアカウントをフォローして、それらの最新ツイートが自分のタイムラインに表示されることだろう。タイムラインには、最新のもしくはユーザーの関心が高いと AI が判断したトップツイートを表示させることができる。つまり、ユーザーの興味がないことは表示されないということでもあり、そうすると、今度は都合の悪い情報は自分にどんどん届かなくなってくる。社会のことを幅広く知りたいと思っても、自分のタイムラインには表示されない、つまり「存在しない」ということになっていく。私はここに情報収集ツールとしての危うさを感じるのである。

ニュースでも毎日交通事故や火事、殺人事件を報道している。実際は、交通事故死者数は昭和 45 年頃をピークとし、平成 4 年から令和 2 年までで約 70% 以上減少、出火件数と火災による死者数も減少傾向にあり、10 年前と比べ出火件数は 30% 減少、死者数は 25% 減少、平成元年以降の殺人事件の発生は特に大きな変動がない。また、一般の人が現場を動画で撮影し SNS で流すと、それを狙ったテレビ局が動画を買い取り、いままでだったら見ることもないような映像まで配信される。私たちは毎日同じニュースをショッキングな動画とコメントで何度も見せられることによって、交通事故が増加し、殺人事件が増えているように思われてしまうのである。

バランスのよい情報リテラシーがある人たちは、複数アカウントを上手に利用して興味や情報を分散収集している。つまり、子育てのアカウントでは、子育ての情報を発信するアカウントをフォローして、タイムラインには子育て情報が流れるようにする。ニュース専門アカウント、スポーツ専門アカウント、ゲーム専用アカウントなど、いくつでも作ることができる。これが実名登録制の Facebook にない Twitter の特性なのだ。こういう複数アカウントを持つと、重複する情報もあるが、異なる情報も得ることができる。COVID-19 の感染対策についても、医療関係者のツイート、陰謀論的なツイート、自治体・学校・企業での対応などさまざまな角度からのツイートをみることができるので、個人の中でバランスを保つことができるようになる。学校や職場がづらい人も、のほほんとして毎日猫の動画を UP する人に救われるかもしれない。フォローしている誰かがリツイートしてくれて、知らない誰かの闘病記やサバイバーに出会うかもしれない。就活生がなかなか決まらない内定をつぶやいて、Twitter 界限の人にアドバイスを求めれば、関係する人のリツイートによって、「拡散」していき、たまたま目にした就活経験者や人事担当の意見をもらえる。なんなら直接オファーがくるかもしれない。もしかしたらオファーに似せた詐欺かもしれない。

人間というのは、常にバランスをとって生きている。自分の「楽しいこと」を常に核として、情報の海を泳いでいき、単一な情報源にならないような様々な人と出会いお互いに影響しあうことが大事なのだ。そのためにも、いろいろな SNS を利用するというスタンスを忘れないことが大事なのではないかと思う。あなたのタイムラインは自分で作っているのだ。そして、何よりも大切なのは Twitter ではなく、私たちのまわりのリアルな景色なのである。

### Do the hokey pokey

ボリス・ジョンソン首相の最後の別れの挨拶は、“... And ¡Hasta la vista!, baby. Thank you.”

だった。“¡Hasta la vista! (アスタ・ラ・ビスタ)”とはスペイン語で、“Hasta”は「それまで」、「la vista」は「景色、眺め、見ること」なので、「みることまで」→「またいつか」という意味になり、「さようなら」「またいつか」を表す。この言葉が有名なのは、アーノルド・シュワルツェネッガーが演じる映画『ターミネーター2』で、主人公のジョン・コナー少年が未来からやってきたターミネーターに教えたスラングであったことで、喧嘩を売るときの決め台詞として映画のなかで何度も使われている。日本語訳では「地獄に落ちろ!」などに訳されているので、吹替版を見ていた人にはピンとこなかったかもしれない。この言葉がボリス・ジョンソン首相から出た時 Twitter でも話題になったが、なぜか Twitter の界限では、「さよなら」も同時にリツイートされていた。

「さよなら」は別れの挨拶である。一般的にあまり親しい人には使わないが、学校の帰りの会で「サヨナラ!」と唱和した経験もあるだろう。北九州市立中央図書館のレファレンス事例を見ると、「さよなら」は、「さようなら」が変化した言葉で、カムカムエヴリバディの伴虚無蔵が使っていた「左様(さよう)なら」とか「然らば(しからば)」などの接続詞の役割をもつそうだ。実はターミネーター2のスペイン語吹替版だと

“¡Hasta la vista!”は「sayonara baby」と言っているそうだ (<https://t.co/tTtpK4BMgV>)。英語の sayonara は、日本人が使う「さよなら」からさらに「そうならなければならないならば」という意味が強く、“私はそれを受け入れ、見送しましょう”という最後の別れの挨拶の意味をもつ。大島渚監督の映画「戦場のメリークリスマス」では、ミスター・ロレンスと戦後戦争犯罪人として明朝に死刑執行されるビートたけし演じるハラ軍曹との別れの場面にも sayonara は使われていた。アメリカ海軍が1973年に横須賀港に配属した空母ミッドウェイは、湾岸戦争後1991年に後任のインディペンデンス交代するために横須賀を去るときに飛行甲板に人文字で「sayonara」を書いた。チャールズ・リンドバーグの妻でアメリカの紀行作家アン・リンドバーグは日本を離れるときにこう言った。『「サヨナラ」ほど美しい別れの言葉を知らない。言葉にしないう Good-bye であり、心を込めて握る暖かさなのだ』。来生えつこは「さよならは別れの言葉じゃなくて、再び会うまでの遠い約束」と詠う。The time to come will come and you will go alone. Keep to your heart. では皆様、“And ¡Hasta la vista!, baby. Thank you.”

(たかの ゆうこ：医学系研究所図書室)